

I 事業の概要

1 事務局

公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団は、鎌倉地域の芸術文化の向上と振興、創造的な芸術文化活動の育成支援、国内外の優れた芸術文化の紹介を使命として運営しています。

平成26年度は、前年度に引き続き、鎌倉文学館と鏑木清方記念美術館の二つの文化施設の指定管理の着実な運営をおこないました。鎌倉文学館においては地道なさまざまな取組や広報により年間来館者数が初めて11万人を超えました。鏑木清方記念美術館は第3期指定管理の初年度となり、文化庁の補助金で「鎌倉の美術館 外国人のための環境整備事業」を実施するなど美術館の新たな魅力づくりに積極的に取り組みました。

当財団の主催及び共催事業は、鑑賞創造事業として音楽鑑賞会、伝統芸能鑑賞会、映画鑑賞会などを開催し、地域文化発展のための芸術文化活動をおこないました。また後援事業により地域の芸術文化活動を支援しました。

第九回鎌倉芸術祭は、当財団が主催者として運営し、9月18日から11月30日まで全部で25イベントが開催され、社寺教会を会場とした鎌倉ならではの芸術表現を発信することで、鎌倉地域における芸術文化の振興と地域活性化に寄与しました。

第2回小泉淳作記念日本画公募展については、若手芸術家支援として建長寺法堂で開催しました。11月22日から11月30日まで20点の入選作品を展示し、多くの来場者がありました。

鎌倉俳句&ハイク事業については、26年度は8,879句の投句があり、各季ごと特選句、入選句を選定し、5月に年間大賞表彰式を開催しました。また、事業開始10周年を記念し、これまで5年間の入選作を掲載した記念誌を1,000部発行しました。事業効率化のため、俳句ポストの統廃合、取替などもおこないました。

財団組織体制では、指定管理部門も含めた係長職の増員によるマネジメント体制の強化と経理システムの更新による事務の効率化を図りました。

(1) 鑑賞創造事業

ア 主催・共催事業

①	伝統芸能鑑賞会 「第23回鎌倉はなし会 立川志らく独演会」 出演：立川志らく（落語） 遠峰あこ（唄&アコーディオン） 共催：鎌倉はなし会 平成26年7月27日（日） 15:00 開演 鎌倉芸術館小ホール	458人
---	--	------

②	<p>音楽鑑賞会 「宇野功芳指揮 アンサンブル・フィオレッティ 鎌倉スペシャルコンサート」 出演：アンサンブル・フィオレッティ 村田智佳子（ピアノ） 共催：アルペジオ音楽企画 平成26年10月9日（木） 15:00 開演 鎌倉生涯学習センターホール 188 人</p>
③	<p>伝統芸能鑑賞会 「第24回鎌倉はなし会 桃月庵白酒独演会」 出演：桃月庵白酒（落語） 林家正楽（紙切り） 共催：鎌倉はなし会 平成26年10月24日（金） 19:00 開演 鎌倉芸術館小ホール 349 人</p>
④	<p>映画鑑賞会 「第10回鎌倉名画座『東京物語』」 女優・香川京子氏のトークと映画の上映 平成27年3月31日（火） 14:00 開演 鎌倉生涯学習センターホール 279 人</p>

イ 第九回鎌倉芸術祭

①	<p>第九回鎌倉芸術祭実行委員会の運営 運営委員会 6回開催 茶寮いの上会議室 実行委員会 4回開催 建長寺 日本画公募展小委員会 2回開催 鎌倉美学 オープニングレセプション 平成26年9月11日（木） 横浜銀行鎌倉支店会議室</p>
②	<p>第九回鎌倉芸術祭 平成27年9月18日～11月30日開催 参加：全25イベント 第56回鎌倉薪能、鎌倉彫20人展、建長寺宝物「風入」特別講座 石田泰尚・山本裕康デュオリサイタルなど 会場：鎌倉宮、建長寺、円覚寺、浄智寺、東慶寺、高德院、長谷寺 極楽寺、明王院、佛日庵、龍寶寺、鎌倉恩寵教会</p>
③	<p>第2回小泉淳作記念日本画公募展の開催 応募46作品 入選20作品 公募展表彰式 平成26年11月22日（土）建長寺法堂 建長寺賞、建仁寺賞、東大寺賞の贈呈</p>

ウ 鎌倉俳句&ハイク事業

①	鎌倉俳句&ハイク実行委員会の運営 実行委員会2回開催 鎌倉文学館会議室
②	投句ポストの句の回収、各季入選作品の選考と発表 年4回(5月、8月、11月、2月) 年間投句数 8,879句
③	鎌倉駅地下道ギャラリー50への各季入選作の掲示 平成26年5月8日(木)～12日(月)の5日間掲示 片面東口
④	鎌倉俳句&ハイク 年間大賞表彰式及び懇親会 平成26年5月26日(土) 11:00～12:00 鎌倉文学館 前庭及び講座室 ※来館者自由参加
⑤	10周年記念誌「年間大賞・特選・入選句集」の発行 平成26年7月31日発行 1,000部作成

(2) 鑑賞創造事業(後援事業)

①	「第4回 JCN 鎌倉夏休み作文コンクール」 主催：株式会社 JCN 鎌倉 募集テーマ：「私の将来の夢」 鎌倉市、逗子市に在住の小学4・5・6年生を対象とした作文コンクール 募集期間：平成26年7月15日～9月8日 審査：平成26年10月3日 発表：平成26年11月上旬 表彰：平成26年11月下旬 応募数 166通
②	「道工房展 Part-3」 主催：特定非営利活動法人「道」 障害者の創作活動による美術作品を展示 平成26年9月9日(火)～15日(月) 鎌倉生涯学習センターギャラリー D コーナー 529人
③	「建長寺晩秋の調べ～小林真理と室内楽」 主催：音絵巻 (OTOEMAKI) メゾソプラノ、オーボエ、チェロ、マリンバによる古典から現代曲までの室内楽を演奏 出演：小林真理 平成26年12月12日(金) 18:30開演 建長寺 方丈 130人
④	「矢野颯子リサイタル in 鎌倉 2014」 主催：Rook'n'Blue ピアノの弾き語りによるアコースティック・コンサート 出演：矢野颯子 平成26年12月24日(水) 19:00開演 鎌倉芸術館 小ホール

⑤	<p>「観○光 ART EXPO 2014 京都・鎌倉展」</p> <p>主催：NPO 法人 KANHIKARI ART EXPO</p> <p>国内外の意欲あるアーティストが日本の美とところをテーマに出品</p> <p>京都展：平成26年11月26日（水）～11月30日（日）御寺泉湧寺</p> <p>鎌倉展：平成26年12月 5日（金）～12月14日（日）建長寺</p> <p style="text-align: right;">18,268人</p>
⑥	<p>「第3回道工房アート展～ほっこり春の風～」</p> <p>主催：特定非営利活動法人道</p> <p>障害者や共に創作活動をしている地域の高齢者などの美術作品を展示</p> <p>平成27年3月28日（土）～4月25日（土）</p> <p>湘南鎌倉総合病院2階ギャラリー</p>

(3) 管理

平成27年1月16日に鎌倉文学館において、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づき、運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査を、監督官庁である神奈川県総務局組織人材部文書課公益法人グループより受けました。そのほか公益財団法人としての定款や諸規定に基づく会計処理をおこない、神奈川県へ定期提出書類により報告しました。

2 鎌倉文学館

平成 26 年度は、過去最高の 11 万人をこえるお客様にご来館いただきました。展覧会の内容は、春は近代文学における愛をテーマに夏目漱石、太宰治らの愛についての小説を、現代女性作家のエッセイとともに紹介しました。夏は市内在住の絵本作家西巻茅子氏の協力により子ども向けの展覧会を開催しました。秋は、山梨県立文学館、神奈川近代文学館の協力により生誕 100 年を迎える歌人の山崎方代を紹介しました。冬は収蔵品展として当館に寄託されている実業家で歌人の内山英保コレクションを中心に、冬柏山房に集った与謝野寛、晶子、原三溪らの文人を紹介しました。教育普及では、第 3 回こども文学賞を開催し、子どもたちが、学芸員の仕事を体験するワークショップを開催しました。また、新たに川端康成記念会と協力して川端邸庭園の公開イベントを開催しました。

(1) 展示事業

①	収蔵品展 「生誕 110 年 小津安二郎」 平成 26 年 4 月 1 日 (火) ～ 4 月 20 日 (日) 18 日 (平成 25 年 12 月 7 日 (土) から継続)	4,131 人
②	特別展 「愛とブンガク」 平成 26 年 4 月 26 日 (土) ～ 7 月 6 日 (日) 70 日 (同時開催「生誕 120 年 小牧近江」常設展示室 3)	57,015 人
③	特別展 子どもたちへ、未来へシリーズ 4 「西巻茅子の世界」 特別協力：西巻茅子 (絵本作家) 平成 26 年 7 月 12 日 (土) ～ 9 月 21 日 (日) 64 日 (同時開催「生誕 120 年 菅原通済」常設展示室 3)	14,252 人
④	特別展 「生誕 100 年 生き放題、死に放題 山崎方代の歌」 平成 26 年 10 月 4 日 (土) ～ 12 月 7 日 (日) 62 日間 (同時開催「吉屋信子と鎌倉」常設展示室 3)	23,324 人
⑤	収蔵品展 「冬柏山房に集った文人たち」 平成 26 年 12 月 13 日 (土) ～ 平成 27 年 3 月 31 日 (火) 89 日間 (平成 27 年 4 月 19 日 (日) まで継続) (12 月 13 日～3 月 6 日開催「生誕 130 年 荻原井泉水」常設展示室 3) 3 月 7 日～3 月 31 日開催「関東大震災をこえて～与謝野晶子」常設展示室 3)	11,324 人
⑥	常設展 「鎌倉ゆかりの文学」 平成 26 年 4 月 1 日 (火) ～ 平成 27 年 3 月 31 日 (火) ※展示替 4 月、7 月、10 月、12 月	
⑦	常設展 特集展示 「生誕 120 年 小牧近江」常設展示室 3 平成 26 年 4 月 26 日 (土) ～ 7 月 6 日 (日) ※特別展「愛とブンガク」と同時開催	

⑧	常設展 特集展示 「生誕 120 年 菅原通済」 常設展示室 3 平成 26 年 7 月 12 日(土)～9 月 21 日(日) ※特別展「西巻茅子の世界」と同時開催
⑨	常設展 特集展示 「吉屋信子と鎌倉」 常設展示室 3 平成 26 年 10 月 4 日(土)～12 月 7 日(日) ※特別展「山崎方代のうた」と同時開催
⑩	常設展 特集展示 「生誕 130 年 荻原井泉水」 常設展示室 3 平成 26 年 12 月 13 日(土)～平成 27 年 3 月 6 日(金) ※収蔵品展「冬柏山房に集った文人たち」と同時開催
⑪	全国文学館協議会共同展示「関東大震災をこえて～与謝野晶子」 常設展示室 3 平成 27 年 3 月 7 日(土)～3 月 31 日(火) (平成 27 年 4 月 19 日(日)まで継続)
⑫	文豪のハートにふれるバレンタイン 「『ビブリア古書堂の事件手帖』イラスト原画展」 談話室 平成 27 年 1 月 31 日(土)～3 月 15 日(日) 38 日間

開館日数 303 日、年間入館者数 110,046 人 (1 日平均 363 人)

(2) 普及事業

ア 文学講演会

①	文学講演会「脚本家 小津安二郎」 平成 26 年 4 月 6 日(日) 14:00 開講 会場：鎌倉商工会議所ホール 講師：平田オリザ氏 (脚本家) 110 人
②	講演会「西巻茅子の世界」 平成 26 年 8 月 20 日(水) 14:00 開講 会場：鎌倉商工会議所ホール 講師：西巻茅子氏 (絵本作家) 111 人
③	記念鼎談「山崎方代～歌の魅力～」 平成 26 年 11 月 27 日(木) 14:00 開講 会場：鎌倉商工会議所ホール 講師：尾崎左永子氏 (歌人)、大下一真氏 (歌人、瑞泉寺住職)、 三枝昂之氏 (歌人、山梨県立文学館館長) 147 人

イ 文学講座

①	自作を語る「中沢けい」 平成 26 年 6 月 15 日(日) 14:00 開演 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：中沢けい氏 (作家) 28 人
②	文学講座「愛とブンガク」 平成 26 年 6 月 28 日(土) 14:00 開講 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：楊逸氏 (作家) 26 人
③	自作を語る「西巻茅子の世界」オープニングギャラリートーク 平成 26 年 7 月 12 日(土) 15:00 開講 会場：鎌倉文学館 特別展示室 講師：西巻茅子氏 (絵本作家) 50 人

④	「山崎方代 ギャラリートーク」 平成26年11月1日(土) 15:00開講 会場：鎌倉文学館 特別展示室 講師：文学館職員	34人
⑤	朗読講座「大人のための朗読講座」 平成26年11月13日(木)、19日(水) 13:30開講 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：鈴木佳由氏(演劇集団 円所属)	27人
⑥	古典講座「太平記」 平成26年12月3日(水) 14:00開講 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：錦昭江氏(歴史家、鎌倉女学院中学校・高等学校校長)	29人
⑦	古典講座「吾妻鏡 各論」 平成27年3月5日(木) 14:00開講 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：今野慶信氏(新宿歴史博物館学芸員)	22人
⑧	文学講座「吉井勇と鎌倉」 平成27年3月29日(日) 14:00開講 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：細川光洋氏(高知工業高等専門学校准教授)	28人

ウ 資料解説講座

①	資料解説講座「文学者の手紙 その二」 平成26年6月25日(水) 14:00開講 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：鎌倉文学館学芸員	18人
②	資料解説講座「原稿用紙それぞれ」 平成26年11月20日(木) 14:00開講 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：鎌倉文学館学芸員	16人

エ 文学散歩

①	文学散歩1「長谷周辺」 平成26年5月14日(水)、15日(木)、20日(火)、21日(水) 各日 10:00～11:30 ※21日は雨天のため鎌倉文学館講座室で座講	96人
②	文学散歩2「二階堂周辺」 平成26年11月5日(水)、6日(木)、11日(火)、12日(水) 各日 10:00～11:30	60人
③	文学散歩3「佐助周辺」 平成27年3月11日(水)、12日(木)、17日(火)、18日(水) 各日 10:00～11:30	95人

オ こども向けイベント

①	ワークショップ「ぼくのわたしのTシャツをつくろう」 平成26年7月29日(火)、8月7日(木) 10:00開講 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：西巻茅子氏(絵本作家)	24人
---	--	-----

②	おはなし会『わたしのワンピース』ほか 平成26年7月26日(土)、8月6日(水)・23日(土)、9月13日(土) 11:00開講 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：かゆ氏(演劇集団 円所属)	230人
③	こどもワークショップ「やってみよう文学館のおしごと」 平成27年3月27日(金) 1回目/9:30 2回目/13:00開講 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：鎌倉文学館職員	8人

カ スタンプラリー

①	文学館フェスティバル「文学スタンプラリー」 市内6箇所の文学にゆかりのある場所でスタンプを集め、文学館に提示すると景品を プレゼントするイベント スタンプ設置場所：円覚寺・建長寺・鶴岡八幡宮・鎌倉駅・長谷寺・文学館(ゴール) 平成26年10月18日(土)～11月24日(月)	1,496人
---	---	--------

キ その他 教育普及活動

①	展示解説 毎週土曜日に実施(計50回) 解説：鎌倉文学館職員	1,004人
②	学芸員実習の受け入れ 平成26年7月30日(水)～8月1日(金)・8月6日(水)～8日(金)	大学生4人
③	鎌倉女学院高等学校1年生社会体験学習の受け入れ 平成26年7月23日(水)～7月25日(金)	2人
④	藤沢市亀井野小学校教諭社会体験研修の受け入れ 平成26年8月5日(火)	1人
⑤	國學院大學北海道短期大学部学生インターンシップの受け入れ 平成26年8月12日(火)～9月5日(金)	1人
⑥	第3回鎌倉文学館こども文学賞 全国の小学生、中学生から詩を募集。 募集期間：平成26年7月1日(火)～9月19日(金) 審査員：三木 卓氏(作家・詩人) 角野栄子氏(児童文学者) 富岡幸一郎(文芸評論家・鎌倉文学館館長) 賞：小学生の部、中学生の部 各 大賞 1名、入賞10名 応募総数：小学生の部86作品、中学生の部446作品 表彰式：平成26年11月9日(日) 13:00 会場：鎌倉文学館前庭	

(3) 連携事業

①	番組協力 Jcom 鎌倉「鎌倉ブンガク観」 平成26年4月から平成27年3月まで 情報番組「7 DAYS DAILY」内で毎月第四木曜日放送
②	番組出演 鎌倉FM「鎌倉シーサイドステーション」 平成26年4月から平成27年3月まで毎月1回放送

③	寄稿 タウンニュース鎌倉版「鎌倉と文学と交差点」 不定期連載（平成26年度5回）	
④	寄稿 鎌倉観光協会ホームページ「文学の旅へのご招待～鎌倉文学館コラム～」 鎌倉文学館館長コラム 不定期連載（平成26年度3回）	
⑤	寄稿 神奈川新聞「愛とブンガク」 平成26年5月20日（火）文化面	
⑥	イベント協力 ブックカーニバル実行委員会 「ブックカーニバル in カマクラ」 入館料50円割引	
⑦	スタンプラリー「夏の文学館スタンプラリー」 平成26年7月12日（土）～9月28日（日） 会場：鎌倉文学館、神奈川近代文学館、町田市民文学館ことばらんど	1,151人
⑧	展示協力 仙台文学館「かこさとしの世界」 平成26年7月17日（木）～8月24日（日） 会場：仙台文学館	
⑨	展示協力 市川市文学ミュージアム「工藤直子～春夏秋冬いのちのメッセージ～」 平成26年7月19日（土）～9月28日（日） 会場：市川市文学ミュージアム	
⑩	イベント参加 江ノフェス実行委員会「江ノフェス2014」 平成26年9月13日（土）～11月9日（日） ・弦楽合奏コンサート 10月19日（日）、25日（土） ・アルパデュオソニーサ・コンサート 11月2日（日） ・まち歩き 鎌倉文学の小径 10月11日（土）、10月26日（日）、 11月3日（月・祝）	
⑪	イベント協力 金沢市玉川図書館「いとうひろしさんワークショップ」 平成26年10月18日（土） 会場：金沢市玉川図書館	
⑫	寄稿 神奈川新聞「山崎方代の特別展」 平成26年11月4日（火）文化面	
⑬	出張講座 瀬戸内文学協議会「鎌倉文学館の展示について」 平成26年11月14日（金） 会場：吉備路文学館 講師：鎌倉文学館副館長	13人
⑭	出張講座 茅ヶ崎市香川公民館「芥川龍之介と湘南鎌倉」 平成26年11月22日（土） 会場：茅ヶ崎市香川公民館 講師：鎌倉文学館副館長	22人
⑮	文学館フェスティバル「川端康成邸 秋の庭園公開」 平成26年11月23日（日） 1回目／10：00 2回目／13：30 開講 会場：鎌倉文学館 講座室、川端康成邸 講師：鎌倉文学館館長 共催：公益財団法人 川端康成記念会	55人
⑯	出張講座 鎌倉市生涯学習推進委員会「鎌倉文学散歩」 平成27年2月5日（木）、2月12日（木） 会場：腰越学習センター 講師：鎌倉文学館職員	16人

⑰	番組出演 Jcom 鎌倉「7 DAYS DAILY」 平成27年2月6日（金） 出演：鎌倉文学館副館長、職員
⑱	イベント協力 江ノ電沿線展実行委員会「江ノ電沿線展」 平成27年3月20日（金）～3月31日（火） ※4月5日まで 書家 明葉氏の作品を展示 会場：鎌倉文学館 2階廊下

(4) 調査研究事業

ア 図録等の製作

①	図録『愛とブンガク』（1500部）
②	図録『生き放題、死に放題 山崎方代の歌』（1500部）
③	パンフレット『冬柏山房に集った文人たち』（5000部）
④	市民協働研究資料集『狂歌酒百首』（1000部）

イ レプリカの作製

①	有島武郎 原稿「幸福の王子」
②	太宰治 津村信夫宛はがき 昭和17年12月31日

ウ 所蔵資料の修繕

①	久米正雄 大島得郎宛書簡額 昭和11年9月（推定）
②	星野立子 書「ばらの香か今ゆき過ぎし人の香か」

エ 外部への発表

①	全国文学館協議会紀要第8号 「山崎方代の創作ノートにみる言葉の変化」
---	---------------------------------------

オ 資料のデータベース化について

計画にもとづき資料のデータ化を進めました。

(5) その他

ア 庭園を活用した広報活動

春のバラ開花時期に平成26年5月14日（水）～6月8日（日）まで「バラまつり」開催し、テラスでコンサートを行いました。また秋のバラ開花時期には10月18日（土）～11月24日（月）まで江ノ島電鉄株式会社の協力を仰ぎ「秋の文学館フェスティバル」を開催、庭園を活用し広報活動を行いました。

①	バラまつり「バラ講座」 平成26年5月17日（土） 1回目/10:00 2回目/13:30開講 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：大月啓仲氏（バラ研究家）、鈴木満男氏（京成バラ園芸ヘッドガーデナー）
---	---

65人

②	バラまつり「バラの解説」 平成26年5月14日(水)、16日(金)、21日(水)、23日(金)、 28日(水)、30日(金)、6月4日(水) 10:30開講 会場：鎌倉文学館 バラ園 講師：荒省三氏(シルバー人材センター) ※自由参加 191人
③	バラまつり「テラスジャズコンサート」 平成26年5月25日(日) 1回目/12:00 2回目/14:00開演 会場：鎌倉文学館テラス 出演：高橋三雄カルテット 700人
④	バラまつり「ローズガーデンコンサート」 平成26年5月31日(土) 14:00開演 会場：鎌倉文学館テラス 出演：ピアチェーレ 330人 平成26年6月1日(日) 12:30開演 会場：鎌倉文学館テラス 出演：ライトハウスアンサンブル 350人
⑤	バラまつり「ブラスアンサンブルコンサート」 平成26年6月1日(日) 14:00開演 会場：鎌倉文学館テラス 出演：自由が丘クインテット 320人
⑥	バラまつり「トークショー宝塚歌劇団『ベルサイユのばら』の魅力」 平成26年6月7日(土) 14:00開演 会場：鎌倉文学館テラス 出演：水夏希氏(元宝塚歌劇団雪組トップスター)、 川崎賢子氏(日本映画大学教授、日本近代文学研究者) ※荒天のため中止
⑦	文学館フェスティバル「バラの解説」 平成26年10月24日(金)、11月7日(金)、14日(金) 10:30開講 会場：鎌倉文学館 バラ園 講師：荒省三氏(シルバー人材センター) ※自由参加 44人
⑧	文学館フェスティバル「言葉と音楽のコンサート」 ※江ノフェス参加イベント 平成26年10月19日(日) 13:30開演 会場：鎌倉文学館 テラス 出演：ライトハウスアンサンブル、吉田直子氏(劇団 昴所属) 200人
⑨	文学館フェスティバル 「弦楽合奏コンサート」 ※江ノフェス参加イベント 平成26年10月25日(土) 13:30開演 会場：鎌倉文学館 講座室 出演：ピアチェーレ 200人
⑩	文学館フェスティバル「アルパデュオ ソンリーサ・コンサート」 ※江ノフェス参加イベント 平成26年11月2日(日) 13:30開演 会場：鎌倉文学館 談話室 出演：アルパデュオソンリーサ 250人

イ 記念日に関連した広報宣伝

記念日に関連したイベントを開催し、広報宣伝を行いました。

①	鎌倉文学館でクリスマス「クリスマス特別展示」 平成26年12月13日(土)～25日(木) 会場：鎌倉文学館 常設展示室1、2、4
---	--

②	愛は言葉だ！文豪のハートにふれるバレンタイン「バレンタイン特別展示」 平成27年1月31日(土)～2月15日(日) 会場：鎌倉文学館 常設展示室1、2、4	
③	愛は言葉だ！文豪のハートにふれるバレンタイン 「文豪の愛にまつわるギャラリートーク」 平成27年1月31日(土)、2月1日(日)、7日(土)、8日(日)、 11日(水・祝)、14日(土)、15日(日) 会場：鎌倉文学館 常設展示室1、2、4 講師：鎌倉文学館職員	111人

ウ 鎌倉文学館外での広報宣伝

①	ギャラリー50への掲示 鎌倉文学館の事業などの案内を鎌倉駅のギャラリー50に掲示 【春】4月22日(火)から4月28日(月) 7日間 【秋】9月2日(火)から9月8日(月) 7日間	
②	文学館フェスティバル「まち歩き 鎌倉文学の小径」※江ノフェス参加イベント 平成26年10月11日(土)、10月26日(日)、11月3日(月・祝) 9:00開講 講師：鎌倉文学館職員	21人

(6) 文化施設の管理運営事業

鎌倉文学館（鎌倉市長谷1-5-3）の指定管理者（指定管理期間 平成23年4月1日～平成28年3月31日）として、鎌倉市との鎌倉文学館の管理運営に関する基本協定及び年度協定に基づいて管理運営を実施しました。

3 鐮木清方記念美術館

第3期指定管理者期間の初年度にあたり、平常事業に加え2回の出張展示を行ったほか、新たな鑑賞ワークショップを実施するなど、普及事業にも力を入れました。さらに、文化庁の補助金を獲得し、外国人に鐮木芸術と日本画を普及するための事業を行いました。また、地域の文化施設との連携事業を拡充し、美術館と展覧会のさらなる周知に取り組みました。

(1) 展示事業

①	※平成25年度からの継続事業 収蔵品展「作品にみる清方の美意識」 12日 平成26年4月1日～4月13日 (平成26年1月31日から継続4,194人)	1,259人
②	特別展「鎌倉 鐮木清方の終の棲家」 31日 平成26年4月18日～5月21日	3,136人
③	特別展「『観る・読む・描く』鐮木清方と文学 一硯友社を中心に」 31日 平成26年5月24日～6月29日	2,786人
④	企画展「清方の挿絵ができあがるまで」 47日 平成26年7月4日～8月26日	2,708人
⑤	企画展「手もとで味わう 清方の芸術 一卓上芸術と秋の風情」 48日 平成26年8月30日～10月21日	3,515人
⑥	特別展「清方描く 季節の情趣 一大佛次郎とのかかわり」 31日 平成26年10月31日～12月4日	2,722人
⑦	企画展「新春企画 羽子板と正月の風情」 30日 平成26年12月12日～平成27年1月18日	1,939人
⑧	企画展「鐮木清方の肖像画と美人画」 27日 平成27年1月23日～2月22日	2,170人
⑨	企画展「麗しき女性たち 一清方の挿絵を中心に」 28日 平成27年2月27日～3月31日 (平成27年4月12日までまで継続)	2,037人

開館日数 285日、年間入館者数 22,272人 (1日平均 78人)

出張展示

①	「追憶の美人 一日本画家・鐮木清方」への企画協力 会期：平成26年4月5日(土)～5月11日(日) 会場：佐野美術館	32日 11,481人 (1日平均 358人)
②	「鐮木清方と江戸の風情」への企画協力 会期：平成26年9月9日(火)～10月19日(日) 会場：千葉市美術館	40日 13,525人 (1日平均 338人)

(2) 普及事業

①	美術講演会 演題「鏑木清方 人と芸術」 平成 26 年 5 月 26 日 (月) 13:30 開講 会 場：鎌倉市鏑木清方記念美術館 講 師：河野 元昭氏(京都美術工芸大学学長)	51 人
②	美術講演会 演題「大佛次郎と『苦楽』 —美術との接点」 平成 26 年 11 月 11 日 (火) 13:30 開講 会 場：鎌倉市鏑木清方記念美術館 講 師：猿渡 紀代子氏 (横浜美術館・大佛次郎記念館特任研究員)	49 人
③	市民講座 平成 26 年 4 月 22 日 (火) ～26 日 (土) (計 5 回) 会 場：鎌倉市鏑木清方記念美術館 講 師：当館学芸員、及び客員研究員	29 人
④	ギャラリートーク (展示解説) 毎月第 2、第 4 土曜日等を実施 (計 103 回)	1,176 人
⑤	子ども参加プログラム 「春休み親子鑑賞」 平成 26 年 4 月 1 日 (火) ～ 6 日 (日)	27 人 (内、同伴者 14 人)
⑥	子ども参加プログラム 「日本画材の胡粉だんごを作って絵を描こう！」 平成 26 年 4 月 2 日 (水)、3 日 (木)	28 人 (内、参加した同伴者 1 人 見学の同伴者 10 人)
⑦	子ども参加プログラム 「日本画を描く基本の骨描きに挑戦してみよう！」 平成 26 年 7 月 24 日 (木)、25 日 (金)、8 月 1 日 (金)	63 人 (内、同伴者 20 人)
⑧	子ども参加プログラム 「夏休み親子鑑賞」 平成 26 年 7 月 4 日 (金)～8 月 26 日 (火)	327 人 (内、同伴者 96 人)
⑨	子ども参加プログラム 「春休み親子鑑賞」 平成 27 年 3 月 24 日 (火)～3 月 31 日 (火)	30 人 (内、同伴者 13 人)
⑩	インターン 平成 26 年 4 月 5 日 (土)～平成 27 年 3 月 31 日 (火)	61 日 1 人

⑪	学芸員実習 平成 26 年 7 月 29 日 (火) ～8 月 2 日 (土) 6 日 (水)、27 日 (水)、 28 日 (木) ほか 3 日	4 人
⑫	高校生インターンシップ 平成 26 年 7 月 22 日 (火) ～24 日 (木) 平成 26 年 7 月 22 日 (火) ～24 日 (木) 平成 26 年 7 月 29 日 (火) ～31 日 (水)	3 人 2 人 3 人
⑬	中学生インターンシップ 平成 26 年 11 月 13 日 (木) ～14 日 (金)	3 人
⑭	未就学児童と小学校低学年対象ワークショップ 「親子で美術館へ行ってみよう！」 平成 26 年 7 月 24 日 (木)	22 人
⑮	「国際博物館の日」記念事業 市民講座「鎌倉市鏑木清方記念美術館のコレ クション ―公開頻度の少ない作品を中心に―」 平成 26 年 5 月 18 日 (日)	18 人
⑯	美術館鑑賞入門イベント 「美術館でどう観るの？ ひとまず行ってみよう！」 平成 27 年 2 月 3 日 (火)	8 人

(3) 調査研究事業

①	叢書図録 17『鏑木清方の随筆『こしかたの記』を読む その二』 『こしかたの記』の後半を読み解き、清方が述懐した明治から大正の 画壇や当時の風情を解説、また『報知新聞』（大正期）の掲載挿絵とあら すじについて調査研究を行い、成果をもとに図録を製作（800 冊）
②	収蔵作品や資料の修復（10 点）

(4) 文化庁補助事業「鎌倉の美術館 外国人利用のための環境整備事業」

①	北鎌倉葉祥明美術館との連携事業 Welcome to Kamakura's Little Museums! の実施 平成 26 年 5 月 24 日 (土) ～8 月 26 日 (火) 参加外国人 27 人
②	ワークショップ 「日本画材を使って、うちわに絵を描こう！」 平成 26 年 6 月 8 日 (日)、6 月 15 日 (日)、7 月 19 日 (土)、 8 月 2 日 (土)、8 月 30 日 (土) 参加 42 人 (うち外国人 3 人)
③	6か国語 (英・仏・西・中 (簡・繁)・韓) 施設案内パンフレットの 製作及び頒布 (製作: 英語 2 万部、他各 1 万部)
④	子どものための解説書『日本画を描いてみよう! / Let's try Nihonga!』 (日・英併記) を製作及び頒布 (製作: 3,000 部)
⑤	『鏑木清方記念美術館 収蔵品図録 / Catalogue of Collections Kaburaki Kiyokata Memorial Art Museum』(日・英併記) を製作及び頒布 (製作: 3,000 部)

⑥	美術館案内看板（日・英併記）の設置（2箇所）
---	------------------------

(5) その他

ア ギャラリー50への掲示

普及事業の子ども参加プログラムで制作された作品の展示や、鏗木清方記念美術館の事業などの案内の掲示を、鎌倉駅のギャラリー50で行った。

【春】4月 22日（火）から4月28日（月） 7日間

【秋】9月 2日（火）から9月8日（月） 7日間

イ ボランティアの活動

専門知識の講義を受けたサポート・スタッフが、美術館展示解説活動、資料整理、教育普及事業等に参加しました。

ウ 客員研究員制度

大学との連携と市民参加による客員研究員が、市民講座での講義、叢書に関連する調査研究事業や、作品の英文紹介等の美術館事業に携わりました。

エ 職員の研修

職員の自己研修を奨励し、受講後は館内職員に対して報告会を行い、職員全体のレベルアップを図りました。

オ 近隣施設との連携

近隣文化施設と連携し、スタンプラリーや広報連携、相互割引を行い、芸術文化の育成支援と、集客の促進に取り組みました。

①	鎌倉市川喜多映画記念館・神奈川県立近代美術館 鎌倉・鎌倉国宝館と連携し、「鎌倉小町通り・八幡宮エリア 鎌倉ミュージアムめぐり」を実施 平成26年 4月 5日（土）～平成26年12月 14日（日） 231人
②	世田谷美術館と「逍遙・鎌倉—鎌倉の美術館と近代建築を巡る旅—」を実施 平成26年5月10日（土） 49人
③	北鎌倉 葉祥明美術館と「鎌倉の小さな美術館へようこそ」を実施 平成26年5月24日（土）～8月26日（火） 39人
④	大佛次郎記念館と「もっと知りたい！日本画家・鏗木清方と小説家・大佛次郎」を実施 平成26年10月31日（金）～平成27年3月8日（日） 5人
⑤	太田記念美術館と「Bijinga 百花繚乱 浮世絵師 VS 清方」を実施 平成27年1月23日（日）～3月31日（木） 2人
⑥	山口蓬春記念館と「鏗木清方と山口蓬春 吉田五十八建築にみる日本画家の画室」を実施 平成27年1月4日（日）～2月22日（日） 36人 平成27年2月7日（土）連携ワークショップ 「ちょこっと日本画・ほっこり日本茶」「日本画材を使って小色紙に描いてみよう！」 19人

カ 展示施設の環境改善

東京文化財研究所（独立行政法人国立文化財機構）の指導により美術館設備をより良い環境に整えました。

キ 子どものための解説書の配布

「日本画を描いてみよう!」、「多色摺り版画に挑もう!」の配布を行い、次世代を中心に日本画・版画への理解を深め、伝統ある日本の美の普及に努めました。

ク 英文表記の拡充

展示作品のキャプションについて、順次英文表記を拡充させました。

ケ キャプション表記の改善

展示作品のキャプションについて、フォントをより見やすいものにし、日英キャプションを一つにまとめたキャプションケースを製作しました。

コ 検索システムの画像の追加

ハイビジョン検索システムにおける収蔵品の紹介について、新たに作品の画像データを追加しました。

サ 震災支援

全国美術館会議が実施している、東日本大震災で被災した美術館・博物館の復興支援活動に協力するため、寄付を呼びかけるブースを設置し、広く来館者に周知しました。

シ 監修・学術協力等

求龍堂発行『鏑木清方 江戸東京めぐり』の刊行にあたり監修を行い、東京発行『鏑木清方 清く潔くうるはしく』の刊行にあたっては学術協力を行いました。

(6) 文化施設の管理運営事業

鎌倉市鏑木清方記念美術館（鎌倉市雪ノ下1-5-25）の指定管理者（指定管理期間 平成26年4月1日～平成31年3月31日）として、鎌倉市との鎌倉市鏑木清方記念美術館の管理運営に関する基本協定及び年度協定に基づいて管理運営を実施しました。

II 処務の概要

1 役員等に関する事項

役員名簿

(平成27年3月末現在)

理事長	森田 晃輔
副理事長	蓼沼 誠一
常務理事	茶木 和夫
理事	朝比奈 恵温
理事	井手 太一
理事	富岡 幸一郎
理事	牧田 知江子
理事	真室 佳武
監事	東山 勉
監事	梨木 はるみ

評議員名簿

(平成27年3月末現在)

評議員	岩佐 勝司
評議員	久米 和子
評議員	越川 雅之
評議員	篠原 幸恵
評議員	鈴木 良昭
評議員	中村 英二
評議員	奴田 不二夫
評議員	野畑 百合
評議員	益田 朋子
評議員	安川 茂子

2 理事会等に関する事項

(1) 理事会

- 第1回** 開催日 平成26年5月16日
- 議案第1号 平成25年度事業報告並びに一般会計収支決算及び特別会計収支決算について
- 議案第2号 平成26年度一般会計補正予算及び特別会計収支補正予算について
- 議案第3号 保有有価証券の一部入替について
- 議案第4号 平成26年度定時評議員会の日時、場所、目的である事項について
- 報告事項1 新理事の選任手続きと定時評議員会直後の第2回理事会開催について
- 報告事項2 職務の執行状況について
- 報告事項3 第九回鎌倉芸術祭の開催準備状況について
- 報告事項4 鎌倉文学館「バラまつり2014」について
- 第2回** 開催日 平成26年5月28日
- 報告事項5 平成26年度定時評議員会における評議員、理事及び監事の選任結果について
- 議案第5号 理事長の選定について
- 議案第6号 副理事長の選定について
- 議案第7号 常務理事の選定について
- 第3回** 開催日 平成26年12月4日
- 議案第8号 平成26年度一般会計補正予算について
- 議案第9号 公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団嘱託員に関する規程の一部改正について
- 議案第10号 公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団臨時職員に関する規程の一部改正について
- 議案第11号 平成26年度第2回評議員会の日時、場所、目的である事項について
- 報告事項6 鎌倉文学館の上半期事業報告について
- 報告事項7 鐺木清方記念美術館の上半期事業報告について
- 報告事項8 第九回鎌倉芸術祭の開催結果について
- 第4回** 開催日 平成27年2月26日
- 議案第12号 平成26年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算について
- 議案第13号 平成27年度事業計画について
- 議案第14号 平成27年度一般会計収支予算及び特別会計収支予算について
- 議案第15号 公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団定款の一部改正について
- 議案第16号 平成26年度第3回評議員会の日時、場所、目的である事項について
- 報告事項9 職務の執行状況について

上記の日程で理事会を開催し、各議案については原案どおり承認されました。

(2) 監査

開催日 平成 26 年 5 月 8 日

監査内容 平成 25 年度公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団の決算について

上記の日程で決算監査を行い、平成 25 年度の決算書類は適正であると認められました。

(3) 評議員会

定 時 開催日 平成 26 年 5 月 28 日

議案第 1 号 平成 25 年度事業報告並びに一般会計収支決算及び特別会計収支決算について

議案第 2 号 評議員の選任について

議案第 3 号 理事の選任について

議案第 4 号 監事の選任について

議案第 5 号 平成 26 年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算について

議案第 6 号 保有有価証券の一部入替について

報告事項 1 第九回鎌倉芸術祭の開催準備状況について

報告事項 2 鎌倉文学館「バラまつり 2014」について

第 2 回 開催日 平成 26 年 12 月 19 日

議案第 7 号 平成 26 年度一般会計補正予算について

議案第 8 号 公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団嘱託員に関する規程の一部改正について

議案第 9 号 公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団臨時職員に関する規程の一部改正について

報告事項 3 鎌倉文学館の上半期事業報告について

報告事項 4 鏑木清方記念美術館の上半期事業報告について

報告事項 5 第九回鎌倉芸術祭の開催結果について

第 3 回 開催日 平成 27 年 3 月 13 日

議案第 10 号 平成 26 年度一般会計収支補正予算及び特別会計収支補正予算について

議案第 11 号 平成 27 年度事業計画について

議案第 12 号 平成 27 年度一般会計収支予算及び特別会計収支予算について

議案第 13 号 公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団定款の一部改正について

上記の日程で評議員会を開催し、各議案については原案どおり了承されました。